



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 株式会社 新生銀行

上場取引所 東証市場第一部

コード番号 8303

URL <http://www.shinseibank.com>

代表者 (役職名)代表執行役社長 (氏名)ティエリー ポルテ

問合せ先責任者 (役職名)グループ財務管理部次長 (氏名)内山 淳

TEL (03)5511-5111

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1)連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	153,019	(13.4)	25,273	(22.4)	31,239	(62.6)
19年3月期第1四半期	134,941	(9.5)	20,643	(29.9)	19,212	(10.2)
19年3月期	560,016		23,172		△ 60,984	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	22 68	17 26
19年3月期第1四半期	14 15	9 46
19年3月期	△45 92	— —

(注) 持分法投資損益 20年3月期第1四半期 1,340 百万円 19年3月期 △12,779 百万円
19年3月期第1四半期 1,025 百万円

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注1)	1株当たり 純資産	連結自己資本比率 (国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年3月期第1四半期	11,145,325	964,030	5.9	322 44	13.03
19年3月期第1四半期	9,696,639	1,110,400	8.8	378 37	/
19年3月期	10,837,683	933,253	5.9	308 60	13.13

(参考)自己資本 20年3月期第1四半期 660,946 百万円 19年3月期 643,094 百万円
19年3月期第1四半期 848,581 百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお当該比率は、新基準(バーゼルⅡ)により算出しております。

2. 配当の状況(普通株式、第2回甲種優先株式、第3回乙種優先株式)

平成20年3月期第1四半期末を基準日とする剰余金の配当は行いません。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

以下の「平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)」を平成19年5月9日に公表しております。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		当期利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	300,000	(6.0)	33,000	(△ 28.1)	38,000	(△ 2.2)	27	24
通期	600,000	(7.1)	74,000	(219.3)	72,000	(—)	51	57

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

4. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)：無
 (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
 (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他 をご覧ください。

(参考)個別業績の概要

平成20年3月期第1四半期個別業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1)個別経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	71,223	(38.8)	20,701	(107.2)	23,817	(47.7)
19年3月期第1四半期	51,323	(3.9)	9,991	(△45.7)	16,127	(△21.4)
19年3月期	232,034		47,146		△ 41,960	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	17	29	13	16
19年3月期第1四半期	11	88	7	94
19年3月期	△32	14	—	—

(2)個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注1)	1株当たり純資産	単体自己資本比率(国内基準)(注2)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年3月期第1四半期	9,035,938	666,356	7.4	325 88	17.68
19年3月期第1四半期	7,547,065	843,789	11.2	374 78	/
19年3月期	8,728,921	658,866	7.5	319 68	18.79

(参考)自己資本 20年3月期第1四半期 665,682 百万円 19年3月期 658,349 百万円
 19年3月期第1四半期 843,733 百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。なお当該比率は、新基準(バーゼルⅡ)により算出しております。

(参考)

「平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

○1株当たり四半期(当期)純利益
$$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数(自己株式を除く)}^{*2}}$$

○潜在株式調整後^{*3}1株当たり四半期(当期)純利益

.....
$$\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{*1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{*4}}{\text{普通株式の四半期(当期)中平均株式数(自己株式を除く)} + \text{普通株式増加数}}$$

○1株当たり純資産

.....
$$\frac{\text{四半期(当期)末の普通株式に係る純資産額}^{*5}}{\text{四半期(当期)末発行済普通株式数(自己株式を除く)}^{*6}}$$

「平成20年3月期の連結業績予想」指標算式

○1株当たり予想当期(中間)純利益
$$\frac{\text{予想当期(中間)純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{期末発行済普通株式数(自己株式を除く)}}$$

*1. 優先株式の配当金総額(平成20年3月期第1四半期分及び平成19年3月期第1四半期分につきましては該当ありません。)

*2. 自己株式控除後 期中平均普通株式数(連結) 20年3月期第1四半期 1,377,144,557 株
 19年3月期第1四半期 1,356,915,702 株 19年3月期 1,380,628,230 株

*3. 自己株式控除後 潜在株式調整後 期中平均普通株式数(連結) 20年3月期第1四半期 1,809,538,751 株
 19年3月期第1四半期 2,029,659,620 株 19年3月期 1,917,803,242 株

*4. 当行の優先株は転換型であることから、優先株式の配当金総額

*5. 期末純資産の部合計から、期末新株予約権、期末少数株主持分、優先株式発行金額及び優先株式配当額を控除

*6. 自己株式控除後 期末発行済普通株式数(連結) 20年3月期第1四半期 1,377,143,785 株
 19年3月期第1四半期 1,352,364,416 株 19年3月期 1,377,145,285 株

【定性的情報・財務諸表等】

当第1四半期（平成19年4月1日～平成19年6月30日）における日本の経済状況は、好調な企業業績やそれに伴う設備投資の継続的な増加基調及び雇用者数の増加等により、景気的好循環のメカニズムが引き続き維持されてきております。

こうした状況もあり、期初落ち着いておりました国内長期金利は6月に入り緩やかに上昇し、6月末においては1.9%前後にて推移しております。また国内短期金利につきましては、順調な経済状況を反映して、2月に引き上げがなされた無担保コール翌日物レートの誘導水準について、その後の利上げ観測も生じましたが、6月末においては現状維持にて推移しております。なお、期初において17,000円台でありました日経平均株価は、6月に入り18,000円台を回復しました。

このような経済環境の中、当行は引き続きインスティテューショナルバンキング、コンシューマーアンドコマースファイナンス、リテールバンキングの3つの戦略分野へ経営資源を重点的に投入してまいりました。

インスティテューショナルバンキングにつきましては、コーポレートローンやノンリコースローンが順調に推移したに加え、クレジットトレーディングの収益も好調でありましたことから、増収増益となりました。

コンシューマーアンドコマースファイナンスにつきましては、上限金利引き下げなど「貸金業の規制等に関する法律」の改正を含む様々な法制度や規制の強化による影響に備えるべく、前連結会計年度に続き経営変革に伴う加盟店取引の見直しや、消費者金融事業における経営環境の変化に伴う取扱高の減少、貸倒引当金や金融費用の増加等により、減収減益となりました。

リテールバンキングにつきましては、仕組預金の収益も一巡したこともあり減収減益となりましたが、「金利2倍チャンス定期」「パワード定期V」をはじめとする新型定期預金や各種投信等取扱商品の拡充、福岡コールセンターの開設等、お客さまのニーズに合った付加価値の高い商品・サービスを提供してまいりました。

その結果、当第1四半期の「PowerFlex」（パワーフレックス）口座は前期末比59千口座増加し、当第1四半期末の口座数は従来からの口座を含め200万口座を超えております。

また当行は、日本経済新聞社の第3回「銀行リテール力調査」で総合2位を獲得しました。各行が特にリテール力の強化に取り組んでいる昨今、このような調査結果が出たことを大変嬉しく思います。なお今回の調査では、表参道ヒルズフィナンシャルセンターが「都内の戦略店ランキング」で他行に大差を付けて総合評価首位を獲得し、大阪／難波や名古屋／栄といったリテール激戦区でも軒並み最高の評価を獲得しております。

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は1,530億円（前第1四半期比180億円増加）、経常費用は1,277億円（同比134億円増加）となりました。この結果、連結経常利益は252億円（同比46億円）となり、特別利益205億円等を加えた連結当期純利益は312億円（同比120億円増加）となりました。

特別利益のうち203億円は、当行連結子会社である新生プロパティファイナンス株式会社が保有しておりましたライフ住宅ローン株式会社の全株式を平成19年5月に住友信託銀行株式会社宛に売却した際の売却益であります。なお、ライフ住宅ローン株式会社の全株式を売却したことによる税金等調整後の四半期純利益増加額は104億円であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における連結財政状態につきましては、総資産11兆1,453億円（平成19年3月期末比3,076億円増加）、純資産9,640億円（同比307億円増加）となりました。

主要な勘定残高としましては、貸出金が5兆2,785億円（同比1,321億円増加）、預金・譲渡性預金が5兆5,420億円（同比1,210億円増加）、債券・社債が1兆1,377億円（同比340億円増加）となっております。

貸出金につきましては、法人向け残高が同比3.0%増の3兆738億円、不動産ノンリコースローン残高が同比7.1%増の8,238億円、ウェルスマネジメントのお客さま向けを含むリテールバンキングのお客さまへの貸付残高が同比9.1%増の6,976億円と各々増加いたしました。

前連結会計年度末より適用となりました新基準（バーゼルⅡ、信用リスクアセットの算出においては基礎的内部格付手法（F-IRB）を採用）による連結自己資本比率（国内基準）につきましては、当第1四半期末時点で13.03%（Tier I比率：7.89%）となっております。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用：有

- ① 貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については前連結会計年度末の実績により計算しておりますが、一部のその他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。
- ② 繰延税金資産については、原則、直前決算期末に計上した金額を採用し、再計算を行っておりませんが、当第1四半期末までの重要な一時差異の解消については、反映しております。

(3) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更：有

[表示方法の変更]

(連結貸借対照表関係)

従来、連結子会社が発行する無券面のコマーシャル・ペーパーの残高は、「コマーシャル・ペーパー」として表示しておりましたが、当第1四半期末から、法律上の位置付けに従い、「短期社債」として表示しております。

(4) その他（単体情報）

当行関連会社のシンキ株式会社の普通株式については、当第1四半期末において時価の著しい下落が見られる状況でありました。当中間会計期間末までに時価の回復が見られない場合には、当該株式の減損処理を行うこととなる可能性があります。当該事象が当行の税引前中間純利益に与える影響は、現時点ではまだ確定しておりません。

また、当第1四半期末において減損処理を行った場合の税引前四半期純利益に与える影響額は、△21億円でありました。

なお、当該事象が連結財務諸表に与える影響はありません。

以上

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末) (A)	前第1四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
(資 産 の 部)					
現金預け金	412,266	250,091	162,175	448,554	△36,288
コールローン及び買入手形	67,140	175,762	△108,622	43,100	24,040
債券貸借取引支払保証金	47,690	80,261	△32,571	11,050	36,640
買入金銭債権	469,719	287,416	182,303	366,505	103,214
特定取引資産	310,074	366,753	△56,679	303,389	6,685
金銭の信託	488,026	447,944	40,082	502,332	△14,306
有価証券	1,869,706	1,540,990	328,716	1,854,682	15,024
貸出金	5,278,505	4,241,744	1,036,761	5,146,306	132,199
外国為替	30,515	9,600	20,915	15,047	15,468
その他資産	914,062	848,133	65,929	870,375	43,687
有形固定資産	382,420	396,049	△13,629	382,460	△40
無形固定資産	240,405	354,735	△114,330	244,155	△3,750
のれん	156,473	221,407	△64,934	158,066	△1,593
債券繰延資産	107	124	△17	103	4
繰延税金資産	35,543	30,912	4,631	42,474	△6,931
支払承諾見返	745,190	808,256	△63,066	754,420	△9,230
貸倒引当金	△146,048	△142,137	△3,911	△147,275	1,227
資産の部合計	11,145,325	9,696,639	1,448,686	10,837,683	307,642
(負 債 の 部)					
預渡性預金	5,067,030	4,217,930	849,100	4,940,730	126,300
債権	474,998	237,982	237,016	480,199	△5,201
コールマネー及び売渡手形	693,727	847,091	△153,364	703,298	△9,571
債券貸借取引受入担保金	698,022	129,285	568,737	692,792	5,230
債券貸借取引受入担保金	77,505	76,053	1,452	8,333	69,172
コマース・ペーパー	-	165,000	△165,000	171,300	△171,300
特定取引負債	127,898	150,511	△22,613	99,255	28,643
借入金	1,099,440	1,142,003	△42,563	1,122,688	△23,248
外国為替	14	7	7	118	△104
短期社債	181,300	/	/	/	/
社の他負債	444,057	298,996	145,061	400,485	43,572
賞与引当金	548,533	493,112	55,421	498,358	50,175
役員賞与引当金	5,055	5,017	38	13,134	△8,079
退職給付引当金	247	62	185	359	△112
退職給付引当金	3,356	3,090	266	3,521	△165
利息返還損失引当金	9,719	/	/	10,353	△634
特別法上の引当金	3	2	1	3	-
繰延税金負債	5,194	11,835	△6,641	5,075	119
支払承諾	745,190	808,256	△63,066	754,420	△9,230
負債の部合計	10,181,295	8,586,239	1,595,056	9,904,430	276,865
(純 資 産 の 部)					
株主資本	451,296	451,296	-	451,296	-
資本金	18,558	18,558	-	18,558	-
資本剰余金	273,997	394,767	△120,770	245,499	28,498
利益剰余金	△72,561	△4,557	△68,004	△72,560	△1
自己株式	671,290	860,065	△188,775	642,794	28,496
株主資本合計	671,290	860,065	△188,775	642,794	28,496
評価・換算差額等	6,098	△288	6,386	5,091	1,007
その他有価証券評価差額金	△20,303	△14,510	△5,793	△7,744	△12,559
繰延ヘッジ損益	3,860	3,315	545	2,952	908
為替換算調整勘定	△10,344	△11,483	1,139	299	△10,643
評価・換算差額等合計	677,341	848,272	△70,931	647,885	29,456
新株予約権	674	55	619	517	157
少数株主持分	302,410	261,762	40,648	289,642	12,768
純資産の部合計	964,030	1,110,400	△146,370	933,253	30,777
負債及び純資産の部合計	11,145,325	9,696,639	1,448,686	10,837,683	307,642

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期) (A)	前第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期 (要約)
経 常 収 益	153,019	134,941	18,078	560,016
資 金 運 用 収 益	53,377	38,123	15,254	172,818
（うち貸出金利息）	(38,931)	(27,845)	(11,086)	(126,815)
（うち有価証券利息配当金）	(11,177)	(6,816)	(4,361)	(32,309)
役 務 取 引 等 収 益	18,129	16,354	1,775	70,858
特 定 取 引 収 益	5,232	7,082	△1,850	18,128
そ の 他 業 務 収 益	68,365	67,061	1,304	271,274
そ の 他 経 常 収 益	7,915	6,319	1,596	26,935
経 常 費 用	127,746	114,298	13,448	536,843
資 金 調 達 費 用	26,521	13,549	12,972	77,322
（うち預金利息）	(10,078)	(5,453)	(4,625)	(33,164)
（うち債券利息）	(763)	(806)	(△43)	(3,006)
（うち借入金利息）	(3,601)	(2,268)	(1,333)	(11,312)
役 務 取 引 等 費 用	5,311	5,152	159	24,409
特 定 取 引 費 用	28	57	△29	319
そ の 他 業 務 費 用	44,017	44,616	△599	183,117
営 業 経 費	40,456	43,539	△3,083	171,034
（うちのれん償却額）	(2,355)	(4,061)	(△1,706)	(12,507)
（うち無形資産償却額）	(678)	(2,141)	(△1,463)	(8,293)
そ の 他 経 常 費 用	11,409	7,382	4,027	80,641
経 常 利 益	25,273	20,643	4,630	23,172
特 別 利 益	20,599	2,647	17,952	15,278
特 別 損 失	48	51	△3	104,159
税金等調整前四半期(当期)純利益 (△は税金等調整前当期純損失)	45,823	23,238	22,585	△65,708
法人税、住民税及び事業税	3,530	960	2,570	3,249
法人税等調整額	6,184	△1,135	7,319	△24,615
少数株主利益	4,869	4,200	669	16,643
四半期(当期)純利益 (△は当期純損失)	31,239	19,212	12,027	△60,984

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末) (A)	前第1四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期末 (要約) (C)	比 較 (A) - (C)
(資 産 の 部)					
現 金 預 け 金	193,169	135,346	57,823	190,003	3,166
コ ー ル ロ ー	67,140	175,762	△108,622	43,100	24,040
債券貸借取引支払保証金	47,690	80,261	△32,571	11,050	36,640
買入金銭債権	161,631	52,416	109,215	69,856	91,775
特定取引資産	284,084	350,981	△66,897	284,137	△53
金 銭 の 信 託	674,693	547,142	127,551	687,346	△12,653
有 価 証 券	2,063,219	1,849,671	213,548	2,062,064	1,155
投資損失引当金	△15,908	-	△15,908	△15,908	-
貸 出 金	5,178,765	4,099,476	1,079,289	5,075,281	103,484
外 国 為 替	30,515	9,600	20,915	15,047	15,468
そ の 他 資 産	373,699	257,583	116,116	325,654	48,045
有形固定資産	21,304	21,306	△2	20,768	536
無形固定資産	13,552	14,440	△888	13,475	77
債券繰延資産	107	124	△17	103	4
繰延税金資産	28,812	29,040	△228	35,559	△6,747
支払承諾見返	19,455	30,372	△10,917	18,357	1,098
貸倒引当金	△105,995	△106,460	465	△106,977	982
資 産 の 部 合 計	9,035,938	7,547,065	1,488,873	8,728,921	307,017
(負 債 の 部)					
預 渡 性 預 金	5,101,596	4,283,403	818,193	4,991,263	110,333
債 券	474,998	237,982	237,016	480,199	△5,201
コ ー ル マ ネ ー	694,337	848,401	△154,064	703,908	△9,571
債券貸借取引受入担保金	698,022	79,285	618,737	692,792	5,230
売 渡 手 形	78,425	76,053	2,372	8,333	70,092
特定取引負債	-	50,000	△50,000	-	-
借 用 金	117,568	144,202	△26,634	87,361	30,207
外 国 為 替	295,947	279,570	16,377	276,760	19,187
社 の 他 負 債	303	281	22	397	△94
賞 与 引 当 金	589,038	451,685	137,353	562,457	26,581
退職給付引当金	295,747	218,400	77,347	237,614	58,133
支 払 承 諾	3,475	3,466	9	9,850	△6,375
退 職 給 付 引 当 金	662	171	491	756	△94
支 払 承 諾	19,455	30,372	△10,917	18,357	1,098
負 債 の 部 合 計	8,369,581	6,703,276	1,666,305	8,070,054	299,527
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	451,296	451,296	-	451,296	-
資 本 剰 余 金	18,558	18,558	-	18,558	-
資 本 準 備 金	18,558	18,558	-	18,558	-
利 益 剰 余 金	288,374	392,707	△104,333	267,144	21,230
利 益 準 備 金	9,784	8,567	1,217	9,266	518
そ の 他 利 益 剰 余 金	278,590	384,139	△105,549	257,878	20,712
繰越利益剰余金	278,590	384,139	△105,549	257,878	20,712
自 己 株	△72,556	△4,552	△68,004	△72,555	△1
株 主 資 本 合 計	685,672	858,010	△172,338	664,444	21,228
評 価 ・ 換 算 差 額 等	5,058	1,104	3,954	4,181	877
その他有価証券評価差額金	△25,048	△15,381	△9,667	△10,275	△14,773
繰延ヘッジ損益	△19,989	△14,276	△5,713	△6,094	△13,895
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	674	55	619	517	157
新 株 予 約 権	674	55	619	517	157
純 資 産 の 部 合 計	666,356	843,789	△177,433	658,866	7,490
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	9,035,938	7,547,065	1,488,873	8,728,921	307,017

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成20年3月期 第1四半期) (A)	前第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期) (B)	比 較 (A) - (B)	(参考) 平成19年3月期 (要約)
経 常 収 益	71,223	51,323	19,900	232,034
資 金 運 用 収 益	42,892	26,742	16,150	129,046
（うち貸出金利息）	(25,280)	(14,531)	(10,749)	(75,357)
（うち有価証券利息配当金）	(14,404)	(8,753)	(5,651)	(40,427)
役 務 取 引 等 収 益	8,265	5,487	2,778	28,198
特 定 取 引 収 益	3,089	5,191	△2,102	15,339
そ の 他 業 務 収 益	5,037	4,601	436	18,661
そ の 他 経 常 収 益	11,938	9,300	2,638	40,787
経 常 費 用	50,522	41,332	9,190	184,888
資 金 調 達 費 用	26,266	14,044	12,222	77,534
（うち預金利息）	(10,103)	(5,466)	(4,637)	(33,276)
（うち債券利息）	(763)	(807)	(△44)	(3,009)
役 務 取 引 等 費 用	2,780	2,284	496	13,164
特 定 取 引 費 用	36	89	△53	436
そ の 他 業 務 費 用	598	1,425	△827	6,561
営 業 経 費	20,436	20,163	273	77,865
そ の 他 経 常 費 用	403	3,326	△2,923	9,325
経 常 利 益	20,701	9,991	10,710	47,146
特 別 利 益	1,123	4,915	△3,792	14,385
特 別 損 失	21	24	△3	116,546
税引前四半期(当期)純利益 (△は税引前当期純損失)	21,803	14,882	6,921	△55,015
法人税、住民税及び事業税	△8,546	△1,244	△7,302	△2,779
法人税等調整額	6,533	—	6,533	△10,276
四半期(当期)純利益 (△は当期純損失)	23,817	16,127	7,690	△41,960

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。